



GOOD DESIGN AWARD 2023

BEST 100

「2023年度グッドデザイン賞」受賞のお知らせ

カシオ計算機株式会社

2023年10月05日

カシオ計算機は、当社の3つの製品が公益財団法人日本デザイン振興会主催の「2023年度グッドデザイン賞」（Gマーク）を受賞したので、ご案内いたします。また、耐衝撃ウォッチ“G-SHOCK”「DW-H5600」が、特に優れた100件として「グッドデザイン・ベスト100」に選出されました。

「グッドデザイン・ベスト100」受賞製品



GOOD DESIGN AWARD 2023

BEST 100

耐衝撃ウォッチ “G-SHOCK” 「DW-H5600」



“G-SHOCK”初号機のフォルムを受け継ぎながら、スポーツシーンで便利な心拍計測機能を搭載した耐衝撃ウォッチです。心拍計測が可能な光学式センサーに加え、加速度センサーを備えることで心拍数や距離、消費カロリーなどを計測できるほか、視認性の高い高精細MIP液晶を採用しています。

■評価コメント

カシオ計算機ならではの技術を持ってデジタルクォーツ時計を永きに渡り追求した、独創的なデザインが高く評価された。40年間にわたり一つのプロダクトの形状を愛情と尊敬を持って発展・進化させ続けている姿勢が何より素晴らしい。八角形状のベゼルはG-SHOCKならではのデザインとして認められ、100年続けば「工業伝統工芸品」という新たな道を築く可能性がある。サイクルの早いデジタル産業の中で普遍性を探求し、時代を超えて生き続ける持続可能を目指したデザインである。

[「DW-H5600」製品サイト](#)

「2023年度グッドデザイン賞」受賞製品



デジタルウォッチ CASIO CLASSIC Premium 「A1100」 / CASIO CLASSIC 「A100」



A1100

1970年代後半に発売されたデジタルウォッチ「52QS-14B」を、当時と同じフルメタルケースで復刻したモデルです。ケースやメタル素材のフロントボタンはヘアラインとミラーで丁寧に磨き分けることで上質に仕上がっています。また、表面をフラットに仕上げた多列タイプのバンドを採用し、レトロなデザインと腕への着け心地を両立しました。

A100

1978年に発売された当社で初めて樹脂ケースを採用したデジタルウォッチ「F-100」をベースに、バンドをメタル化し、ケースにメッキ加工を施したモデルです。フェイスのロゴや機能表記、ボタンのサイドカラーには「F-100」発売当初のオリジナルカラーを再現したほか、フロントボタンが特徴的なデザインです。

■ 評価コメント

1970年代からの、カシオ計算機ならではの技術を持ってデジタルクォーツ時計を開拓し、創造された、独創的なデザインが高く評価された。自社開発の形状を愛情と尊敬を持って、時代に合わせて進化させ続ける取り組みが何より素晴らしい。機械らしいメタリックな佇まいやアイコン的なベゼルのデザインに加え、必要な機能だけを搭載することによって、実用的で使いやすい「時計」の役割を最大限に発揮した美しいデザインである。

[「A100」製品サイト](#)

ラベルライター “NAMELAND Biz +” 「KL-LE900」



400dpiの高精細ヘッド搭載で細かい文字やロゴが綺麗にはっきりと印刷できるラベルライターです。書類やファイルが置かれたオフィス空間に馴染むようダークグレーのミニマルなデザインを採用しました。また、デスクでの据え置きなど設置性や使用環境にも配慮しています。

■ 評価コメント

オフィスなどの使用環境にも自然と溶け込むファイルのような佇まいの造形で、筐体の分割ラインも各サイズのテープの幅を直感的に認識できる工夫がされている。実際の使用現場での課題に真摯に向き合いながら、ユーザー視点に立って細かな配慮がなされたデザインの集積が感じられる。新旧のカートリッジが使用できる構造として、環境に配慮した新規規格テープへの移行を緩やかに促す試みも評価された。

[「KL-LE900-KR」製品サイト](#)

<グッドデザイン賞とは>

グッドデザイン賞は、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する、デザインによって人々の暮らしや社会を豊かにすることを目的に、1957年に創設された日本を代表するデザイン賞です。本年度は「交意と交響」というテーマが掲げられ、異なる価値観や技術が交わることで完成した社会をより良い方向に導くデザインを評価・顕彰しています。